

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 島津製作所
コード番号 7701 URL <https://www.shimadzu.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名)山本 靖則
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 理財部長 (氏名)荒金 功明
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無:有
決算説明会開催の有無 :有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 075-823-1128

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	116,938	7.1	10,961	△17.3	13,694	△12.5	9,987	△10.0
2024年3月期第1四半期	109,200	10.7	13,249	40.2	15,656	29.4	11,100	27.8

(注)包括利益 2025年3月期第1四半期 18,419百万円(△12.1%) 2024年3月期第1四半期 20,965百万円(26.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	33.89	—
2024年3月期第1四半期	37.67	—

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	664,886	499,934	75.2
2024年3月期	673,962	492,335	73.1

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 499,929百万円 2024年3月期 492,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	24.00	—	36.00	60.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	26.00	—	36.00	62.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	525,000	2.6	76,000	4.5	77,000	0.1	58,000	1.7	196.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※上記予想に関連する事項については、【添付資料】5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:有

新規 3社(社名) Zef Scientific, Inc. 他、除外 -社(社名) -

(注)詳細は、【添付資料】10ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :有

② ①以外の会計方針の変更 :無

③ 会計上の見積りの変更 :無

④ 修正再表示 :無

(注)詳細は、【添付資料】10ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	296,070,227株	2024年3月期	296,070,227株
2025年3月期1Q	1,348,555株	2024年3月期	1,348,202株
2025年3月期1Q	294,721,826株	2024年3月期1Q	294,677,728株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.2024年5月10日に公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1)当四半期の経営成績の概況	2
(2)当四半期の財政状態の概況	5
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
3. 補足情報 2025年3月期第1四半期 決算の概要	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の世界経済は緩やかに回復しました。一方、ウクライナや中東等の地政学リスク、中国経済の停滞やインフレによるコスト増加等、依然として不透明な状況が続きました。

このような状況下で、当社グループは計測機器、医用機器、産業機器、航空機器の4事業を通じて、中期経営計画で定めたヘルスケア、グリーン、マテリアル、インダストリーの4つの領域で、5つの事業戦略と7つの経営基盤強化策を展開しました。

5つの事業戦略の内、液体クロマトグラフ等の重点事業で新しい製品やサービスを提供し、業績拡大を図りました。海外事業は、各地域の市場特性に応じた顧客サポート体制を強化し、海外売上高で初めて700億円を突破しました。特に、重要地域である北米では、顧客ニーズを捉えた製品開発を進めるために、2024年4月に北米R&Dセンターを開設しました。また、リカリング事業強化として、同年4月に計測機器のメンテナンスサービス会社である北米のZef Scientific, Inc.を買収しました。

7つの経営基盤強化の一環として、2024年4月に領域を軸に計測機器をはじめとした3つの事業の営業部門を再編し、新たに営業本部を新設しました。事業セグメントの垣根を越えて、顧客へのワンストップサービスで最適なトータルソリューションを提供することで、顧客ニーズへの対応を強化しています。また、人材育成やDX推進等成長に向けた投資を積極的に行いました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、為替の円安進行による押し上げも加わり、売上高は1,169億3千8百万円(前年同期比7.1%増)となりました。営業利益は将来に向けた成長投資を進める中、中国における計測機器の事業環境の悪化や、インフレによるコスト増の影響を受け、109億6千1百万円(同17.3%減)となりました。経常利益は136億9千4百万円(同12.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は99億8千7百万円(同10.0%減)となりました。

各セグメントの状況はつぎのとおりです。

なお、当第1四半期連結会計期間より、従来「航空機器」に含まれていた海洋機器関連の業績を、「産業機器」へ移管しています。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較分析しています。

I. 計測機器事業

計測機器事業は、ヘルスケア領域では、中国が医薬や受託分析を中心に厳しく推移しましたが、北米では医薬市場攻略に向けた取り組みを進め、液体クロマトグラフが増加しました。加えて、欧州では臨床検査市場が拡大しており、液体クロマトグラフや質量分析システムが増加しました。

また、グリーン領域では、水素をはじめとする新エネルギー開発を中心にガスクロマトグラフが増加しました。加えて、マテリアル領域では、新素材開発向けに試験機が増加しました。

この結果、当事業の売上高は737億9千5百万円(前年同期比3.4%増)となりました。営業利益は将来に向けた成長投資を進める中、中国における事業環境の悪化やインフレによるコスト増の影響を受け、73億3千4百万円(同32.3%減)となりました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

		2024年3月期 第1四半期 (百万円)	2025年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本		22,093	23,167	4.9	医薬向けで液体クロマトグラフや質量分析システム、エネルギー開発を中心に幅広い分野でガスクロマトグラフが増加。
海外		49,286	50,628	2.7	海外売上高比率が68.6%と0.4pt減少。
主要 地域	北米	7,235	8,186	13.1	医薬向けで液体クロマトグラフが増加。加えて、特定顧客向けの液体クロマトグラフが回復基調。
	欧州	8,487	9,136	7.6	臨床検査向けで液体クロマトグラフや質量分析システムが増加。
	中国	19,063	18,119	△5.0	医薬市場の悪化や前年の政府支援策による需要増の反動減により、液体クロマトグラフや質量分析システムが減少。
	その他の アジア	10,216	10,660	4.3	インドで受託分析や医薬向けで、液体クロマトグラフが増加。加えて、ガスクロマトグラフが新製品効果で増加。

II. 医用機器事業

医用機器事業は、中国で市況悪化や腐敗防止強化による入札案件遅れの影響を受けました。一方、低被ばくかつ高画質な画像が評価された血管撮影システムや、パワーアシスト機能やシンプルな操作により省力化を実現した一般撮影システムが増加しました。

この結果、当事業の売上高は154億5千7百万円(前年同期比7.5%増)となり、営業利益は売上高の増加により7千7百万円(同94.6%増)となりました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

		2024年3月期 第1四半期 (百万円)	2025年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本		7,091	6,994	△1.4	新製品の血管撮影システムや一般撮影システムが増加したものの、市況回復の遅れによりX線TVシステムが減少。
海外		7,292	8,462	16.0	海外売上高比率は54.7%と4.0pt増加。
主要 地域	北米	1,725	2,365	37.1	生産に影響を与えていた部材調達難が解消し、一般撮影システムが増加。加えて、近接型X線TVシステムが増加。
	欧州	900	998	10.8	東欧で実機見学等の強化により血管撮影システムが増加。
	中国	1,382	886	△35.9	市況悪化や腐敗防止強化による入札案件の遅れによりX線TVシステムや一般撮影システムが減少。
	その他の アジア	1,555	1,796	15.5	多目的用途が評価され、東南アジアでX線TVシステムが増加。

Ⅲ. 産業機器事業

産業機器事業は、AIの普及やデータセンター設置推進等、半導体需要の拡大に伴い、半導体製造装置向けターボ分子ポンプが製品、サービス共に増加しました。加えて、車載用セラミック製造向け工業炉が増加しました。一方、油圧機器は市況悪化の影響を受けました。

この結果、当事業の売上高は175億4千9百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益は売上高の増加により26億5千9百万円(同36.7%増)となり、いずれも過去最高を更新しました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

		2024年3月期 第1四半期 (百万円)	2025年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本		6,012	7,131	18.6	半導体製造装置向けターボ分子ポンプが増加。加えて、車載用セラミック製造向け工業炉が増加。
海外		8,729	10,418	19.4	海外売上高比率は59.4%と0.2pt増加。
主要 地域	北米	1,601	2,005	25.2	半導体製造装置向けターボ分子ポンプが製品、サービス共に増加。
	欧州	1,202	1,370	14.0	半導体製造装置向けターボ分子ポンプが製品、サービス共に増加。
	中国	4,634	5,256	13.4	ターボ分子ポンプのサービスが増加。加えて、車載用セラミック製造向け工業炉が増加。
	その他の アジア	1,271	1,746	37.3	半導体製造装置向けターボ分子ポンプのサービスが台湾・韓国で増加。

Ⅳ. 航空機器事業

航空機器事業は、防衛分野で政府の防衛力強化方針により需要が拡大しました。加えて、航空旅客需要の増加に伴い、民間航空機向け搭載品や航空会社向け補用部品の需要が拡大し、民間航空機分野が増加しました。

この結果、当事業の売上高は86億7千5百万円(前年同期比40.3%増)、営業利益は売上高の増加や採算性改善により、13億1千9百万円(同122.8%増)となり、増収増益を達成しました。

なお、主要地域別売上高の状況は下記のとおりです。

		2024年3月期 第1四半期 (百万円)	2025年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本		4,526	6,519	44.0	防衛分野で政府の防衛力強化方針により、航空機用搭載品が増加。
海外		1,656	2,155	30.2	海外売上高比率は24.8%と2.0pt減少。
主要地域 北米		1,502	2,008	33.7	民間航空機向け搭載品や航空会社向け補用部品の需要拡大により増加。

Ⅴ. その他の事業

当事業の売上高は14億6千万円(前年同期比41.8%減)となり、営業損失は1億7千5百万円(前年同期は1億7千9百万円の営業利益)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ棚卸資産が107億8千2百万円、のれんが52億4千5百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が149億2千万円、受取手形、売掛金及び契約資産が140億1千3百万円それぞれ減少したことなどにより、90億7千5百万円減少し、6,648億8千6百万円となりました。また、負債は、契約負債が37億6千5百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が114億3千6百万円、賞与引当金が74億8千1百万円それぞれ減少したことなどにより、166億7千3百万円減少し、1,649億5千2百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定が90億1千9百万円増加したことなどにより、75億9千8百万円増加し、4,999億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しは、2024年5月10日に公表の通期連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	165,285	150,365
受取手形、売掛金及び契約資産	144,808	130,794
商品及び製品	83,333	88,316
仕掛品	26,021	30,062
原材料及び貯蔵品	32,418	34,176
その他	17,119	21,025
貸倒引当金	△2,049	△2,018
流動資産合計	466,936	452,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	55,326	55,401
機械装置及び運搬具(純額)	9,305	9,444
土地	22,408	22,416
リース資産(純額)	1,951	1,840
建設仮勘定	4,284	4,463
その他(純額)	25,287	26,029
有形固定資産合計	118,564	119,595
無形固定資産		
のれん	5,220	10,465
その他	12,793	12,991
無形固定資産合計	18,013	23,456
投資その他の資産		
投資有価証券	17,621	16,723
長期貸付金	205	242
退職給付に係る資産	36,247	36,418
繰延税金資産	10,946	9,431
その他	5,498	6,353
貸倒引当金	△71	△57
投資その他の資産合計	70,447	69,111
固定資産合計	207,025	212,164
資産合計	673,962	664,886

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,400	40,964
短期借入金	1,552	1,541
リース債務	3,478	3,615
未払金	17,100	16,166
未払法人税等	8,008	3,617
契約負債	50,221	53,987
賞与引当金	13,577	6,096
役員賞与引当金	435	118
株式給付引当金	-	8
その他	11,735	15,297
流動負債合計	158,511	141,413
固定負債		
長期借入金	66	50
リース債務	6,818	6,929
役員退職慰労引当金	161	112
退職給付に係る負債	14,158	14,839
株式給付引当金	35	45
その他	1,874	1,562
固定負債合計	23,115	23,538
負債合計	181,626	164,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	34,910	34,910
利益剰余金	376,400	375,568
自己株式	△1,109	△1,110
株主資本合計	436,850	436,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,203	8,009
為替換算調整勘定	31,441	40,461
退職給付に係る調整累計額	15,834	15,441
その他の包括利益累計額合計	55,480	63,912
非支配株主持分	4	4
純資産合計	492,335	499,934
負債純資産合計	673,962	664,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	109,200	116,938
売上原価	60,654	66,856
売上総利益	48,545	50,082
販売費及び一般管理費	35,296	39,120
営業利益	13,249	10,961
営業外収益		
受取利息	299	319
受取配当金	187	207
為替差益	1,979	2,358
受取保険金	40	23
助成金収入	31	7
その他	204	178
営業外収益合計	2,743	3,095
営業外費用		
支払利息	70	73
持分法による投資損失	51	102
寄付金	27	28
その他	187	157
営業外費用合計	336	362
経常利益	15,656	13,694
特別利益		
固定資産売却益	23	267
持分変動利益	-	47
投資有価証券売却益	49	-
特別利益合計	72	315
特別損失		
固定資産処分損	59	88
投資有価証券評価損	-	2
特別損失合計	59	90
税金等調整前四半期純利益	15,669	13,918
法人税、住民税及び事業税	1,852	2,208
法人税等調整額	2,717	1,722
法人税等合計	4,569	3,931
四半期純利益	11,100	9,987
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,100	9,987

四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	11,100	9,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	670	△194
為替換算調整勘定	9,313	9,019
退職給付に係る調整額	△118	△393
その他の包括利益合計	9,865	8,431
四半期包括利益	20,965	18,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,965	18,419
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第1四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したZef Scientific, Inc.他2社を連結の範囲に含めています。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過措置及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過措置に従っています。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

1)セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	計測機器	医用機器	産業機器	航空機器	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	71,380	14,384	14,742	6,182	106,689	2,510	109,200	-	109,200
セグメント間の 内部売上高	11	6	7	7	32	633	666	△666	-
計	71,391	14,390	14,749	6,190	106,722	3,144	109,866	△666	109,200
セグメント利益	10,828	39	1,945	592	13,406	179	13,585	△336	13,249

(注)1「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、不動産管理、建設舗床業等の事業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△336百万円は、主に各報告セグメントに配賦しない試験研究費△336百万円です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	計測機器	医用機器	産業機器	航空機器	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	73,795	15,457	17,549	8,675	115,478	1,460	116,938	-	116,938
セグメント間の 内部売上高	10	4	10	9	34	568	602	△602	-
計	73,805	15,461	17,559	8,684	115,512	2,028	117,540	△602	116,938
セグメント利益 又は損失(△)	7,334	77	2,659	1,319	11,391	△175	11,215	△254	10,961

(注)1「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、不動産管理、建設舗床業等の事業を含んでいます。

- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△254百万円は、主に各報告セグメントに配賦しない試験研究費△253百万円です。
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、業績管理区分を見直したことにより、従来「航空機器」に含まれていた海洋機器関連の業績を、「産業機器」へ移管しています。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分により作成したものを記載しています。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「計測機器」セグメントにおいて、新たに株式を取得したZef Scientific, Inc.を連結の範囲に含めています。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては5,280百万円です。

なお、のれんの金額は当第1四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

2)関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
42,234	14,159	10,686	25,101	13,079	3,939	109,200

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
45,272	17,467	11,544	24,320	14,248	4,084	116,938

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ
欧州 : イギリス、ドイツ
中国 : 中国
その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾
その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、つぎのとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	4,510百万円	4,834百万円
のれんの償却額	132百万円	156百万円

3. 補足情報

2025年3月期第1四半期 決算の概要

行 番		2024年3月期	2025年3月期	対前年同期		2024年3月期	2025年3月期	
		第1四半期	第1四半期			2024年3月期	2025年3月期	
		連結累計期間	連結累計期間	増減額	増減率	実績	予想	
1	売上高	百万円	109,200	116,938	7,738	7.1%	511,895	525,000
2	売上高(計測機器)	百万円	(71,380)	(73,795)	(2,415)	(3.4%)	(338,257)	—
3	売上高(医用機器)	百万円	(14,384)	(15,457)	(1,073)	(7.5%)	(72,303)	—
4	売上高(産業機器)	百万円	(14,742)	(17,549)	(2,807)	(19.0%)	(66,109)	—
5	売上高(航空機器)	百万円	(6,182)	(8,675)	(2,492)	(40.3%)	(28,737)	—
6	売上高(その他)	百万円	(2,510)	(1,460)	(△1,050)	(△41.8%)	(6,487)	—
7	地域別売上高【日本】	百万円	42,234	45,272	3,038	7.2%	215,594	—
8	地域別売上高【海外】	百万円	66,966	71,666	4,700	7.0%	296,300	—
9	海外売上高(米州)	百万円	(14,159)	(17,467)	(3,307)	(23.4%)	(70,493)	—
10	海外売上高(欧州)	百万円	(10,686)	(11,544)	(858)	(8.0%)	(48,910)	—
11	海外売上高(中国)	百万円	(25,101)	(24,320)	(△780)	(△3.1%)	(99,858)	—
12	海外売上高(その他のアジア)	百万円	(13,079)	(14,248)	(1,168)	(8.9%)	(59,327)	—
13	海外売上高(その他)	百万円	(3,939)	(4,084)	(145)	(3.7%)	(17,710)	—
14	営業利益	百万円	13,249	10,961	△2,287	△17.3%	72,753	76,000
15	経常利益	百万円	15,656	13,694	△1,961	△12.5%	76,895	77,000
16	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	11,100	9,987	△1,112	△10.0%	57,037	58,000
17	1株当たり四半期(当期)純利益	円	37.67	33.89	—	—	193.54	196.80
18	1株当たり配当金	円	—	—	—	—	60.00	62.00
19	設備投資	百万円	5,701	4,186	△1,514	△26.6%	22,480	28,000
20	減価償却費	百万円	4,510	4,834	323	7.2%	18,551	20,000
21	総資産	百万円	610,106	664,886	54,780	9.0%	673,962	—
22	純資産	百万円	434,894	499,934	65,040	15.0%	492,335	—
23	自己資本比率	%	71.3	75.2	—	—	73.1	—
24	連結従業員数	人	14,181	14,616	435	—	14,219	—
25	連結子会社数	社	79	81	—	—	79	—
26	(日本)	(社)	(24)	(23)	—	—	(24)	—
27	(海外)	(社)	(55)	(58)	—	—	(55)	—